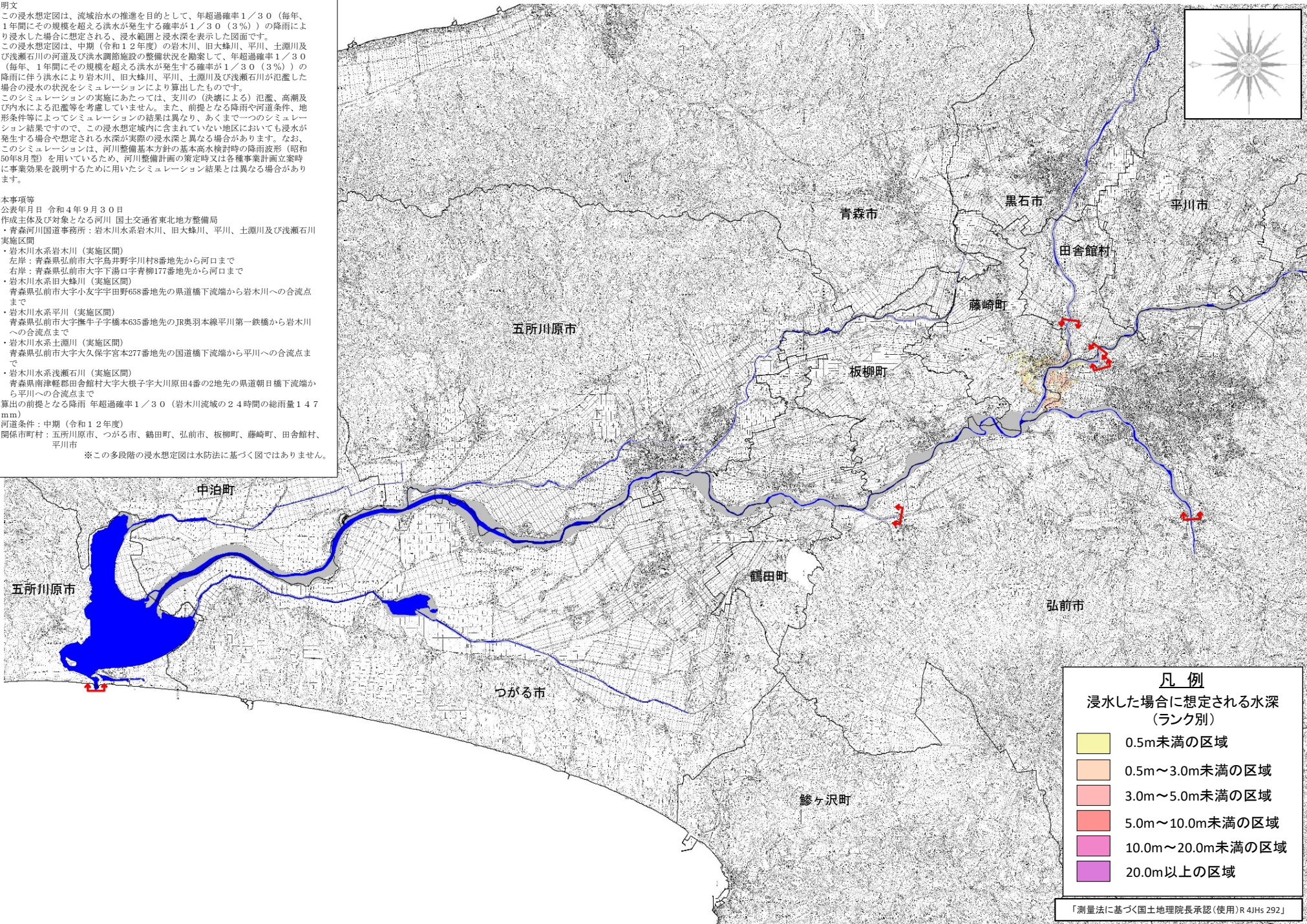


1. 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、中期(令和12年度)の岩木川、旧大峰川、平川、土淵川及び浅瀬石川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%))の降雨に伴う洪水により岩木川、旧大峰川、平川、土淵川及び浅瀬石川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(洪水による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和50年8月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年9月30日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
・青森河川国道事務所：岩木川水系岩木川、旧大峰川、平川、土淵川及び浅瀬石川
 - (3) 実施区間
・岩木川水系岩木川(実施区間)
左岸：青森県弘前市大字島井野字川村8番地先から河口まで
右岸：青森県弘前市大字下湯口字青柳177番地先から河口まで
・岩木川水系旧大峰川(実施区間)
青森県弘前市大字小友字田野658番地先の県道橋下流端から岩木川への合流点まで
・岩木川水系平川(実施区間)
青森県弘前市大字撫牛字橋本635番地先のJR奥羽本線平川第一鉄橋から岩木川への合流点まで
・岩木川水系土淵川(実施区間)
青森県弘前市大字大久保字宮本277番地先の国道橋下流端から平川への合流点まで
・岩木川水系浅瀬石川(実施区間)
青森県南津軽郡田舎館村大字大根字字大川原4番の2地先の県道朝日橋下流端から平川への合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/30(岩木川流域の24時間の総雨量147mm)
 - (5) 河道条件：中期(令和12年度)
 - (6) 関係市町村：五所川原市、つがる市、鶴田町、弘前市、板柳町、藤崎町、田舎館村、平川市
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域
- 10.0m~20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R4Jhs 292」